

雑 誌 名	発 行 所	発行 頻度	所 蔵 期 間
標準化ジャーナル	日本規格協会	M	(1971)1+
標準化と品質管理	〃	M	19(1966)+
表面処理ジャーナル	表面処理ジャーナル	M	1(1968)12-7(1974)8
F A P I G	第一原子力産業グループ	Q	(1969)53+
不二越技報	不二越	3/Y	21(1965)-23(1967)2
富士時報	富士電機製造	M	51(1978)9+
富士製鉄技報	富士製鉄		15(1966)-18(1969)2//
フェロアロイ	日本フェロアロイ協会	S A	(1976)2+
分析化学	日本分析化学会	M	15(1966)-25(1976)12
粉体および粉末冶金	粉体粉末冶金協会	M	26(1979)+
防食技術	腐食防食協会	M	15(1966)+
—ま—			
三菱重工技報	三菱重工業	B M	3(1966)+
三菱製鋼技報	三菱製鋼	S A	(1967)1+
三菱電機技報	三菱電機	M	53(1979)+
—や—			
溶接学会誌	溶接学会	M	25(1956), 35(1966)+
溶接技術	産報	M	15(1967)+
横河技報	横河電機製作所	Q	22(1978)4+
横河橋梁技報	横河橋梁製作所	A	8(1978)8+
—英文誌—			
IHI Engineering Review	石川島播磨重工業	Q	3(1970)+
Japanese Journal of Applied Physics	応用物理学会	M	5(1966)-10(1971)
Journal of the Physical Society of Japan	日本物理学会	B M	21(1966)+
Kawasaki Steel Technical Report	川崎製鉄		(1980)1+
Mitsubishi Technical Bulletin	三菱重工業	Q	12(1977)+
Nippon Kokan Technical Report	日本鋼管	S A	(1966)6+
Nippon Steel Technical Report	新日本製鉄		(1980)1+
The Sumitomo Search	住友金属工業	S A	(1969)1+
Tetsu-to-Hagané Overseas	日本鉄鋼協会		(1951)1-(1960)10//
Transactions of the Japan Welding Society	溶接学会	S A	1(1970)+
Transactions of the Japan Institute of Metals	日本金属学会	M	1(1960)+
Transactions of the Iron and Steel Institute of Japan	日本鉄鋼協会	M	1(1961)+

編集後記

▶第2号をお届けいたします。

本号には特別講演1件、技術資料2件、解説4件、委員会報告1件、さらに論文と技術報告合わせて10件の後には技術トピックス、国際会議報告、寄書、随想など。また数件のコラムや統計資料も含め、前号に続いて盛りだくさんな内容に編集いたしました。

とくにトップ記事には昨年10月の第100回講演大会を記念して開催された特別講演会の中から、稲山嘉寛氏の“日本経済の将来”を掲載させていただきました。宍戸寿雄氏と大島恵一氏の特別講演も次号に掲載しますのでご期待下さい。

第100回講演大会といえば、講演件数は討論会を除

いた一般講演だけでも725件に達し、ついに第3種郵便物の重量制限である1kgを超えてしまいました。この数年、春秋の区別なく講演件数は増加し続けておりましたが、第100回のしかも九州大会ということも原因して昨年春の598件を大きく上回りました。今後講演申込みは増加するものと考えられますので、本年から春秋の大会の講演概要集は「製鉄・製鋼・加工」関係と、「材料」関係の2分冊とし、「鉄と鋼」を年間16冊に編集することに決定して、東京郵政局に必要な手続きをすませましたので、お知らせいたします。

(R.T.)